

# 南三陸

平成20年

No. 31

4月号

2008年4月1日発行



## 豆腐に悪疫を封じ込め 獅子が舞う「春祈禱」

3月9日(日)、波伝谷地区で300年以上前から伝わる「春祈禱」が行われました。

獅子が、太鼓や笛の演奏に合わせて各家庭をまわり、家の中の悪疫を吸い込み、玄関で用意した豆腐に封じ込め吐き出し、家内安全や無病息災を独特のやり方で祈るものです。

早朝に地区の東側から始められ、80軒以上をまわって西境にたどり着くころには、日の暮れるころとなります。そこで獅子は悪気を吐き出し、来年まで口を閉じたままです。